

平成 28 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-ド	事業名	
一般	02	01	06	124170	イーハトーブ花巻応援寄附金推進事業	
総合計画	分野	行政経営				
	政策	5-2 持続可能で健全な財政経営				
	施策	2 自主財源の確保				
目的	自主財源の確保と市の地場産品のPRのため、「ふるさと納税」制度の寄付者への記念品を拡充するとともに、寄付受入れに係る事務処理を行う。					
対象	イーハトーブ花巻応援寄附金寄付者					
意図	寄付額が増加し、花巻市の知名度が向上する。					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
1 記念品の送付 5,000円以上の寄付を行った寄付者に対して、希望する記念品を送付する。						
2 寄付金控除に要する受領証明書の発行及びワンストップ特例申請への対応 確定申告に使用する受領証明書の発行及び、ワンストップ特例申請者について、申請者が在住する自治体への通知を行う。						
3 全国自治体からの取り組みに関するノウハウ及び情報収集 ㈱トラストバンクが主催する、「ふるさと納税全国サミット」や「先進自治体会議」において先進事例を学び、当市の寄付額を増加させるためのノウハウを獲得し、当市での取り組みに活かす。						
市民参画の有無 [対象外]						
市民協働の形態		共催 後援・協賛	実行委員会・協議会 補助・助成	事業協力・協定 委託		
活動指標 (上記「事業概要」に対応)		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
① PR回数			計画	15	15	
			実績	15	12	
②			計画			
			実績			
③			計画			
			実績			
成果指標 (上記「意図」に対応)		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
① 寄付人数		人	目標	660	21,000	
			実績	15,994	11,528	
② 寄付金額		千円	目標	15,000	217,000	
			実績	200,489	169,170	
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		概ね目標値どおり	<input type="radio"/> 目標値より低い		

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
前年度成果を踏まえ、宮沢賢治や早池峰神楽などの文化面及び子育て等の寄付項目をわかりやすく整理し、寄付による返礼品についても、市内企業の協力により選択肢を増やし寄付しやすい環境整備を行ったが、全国的なふるさと納税ブームにより、各自治体間の競争が激化し、本市への寄付が減少した。		
目的妥当性	公共関与の妥当性 <input type="radio"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	ふるさと納税制度は、所得税及び住民税から寄付金を控除する仕組みを利用した大都市圏から地方へのお金の還流を促す制度であり、自治体が窓口となり地場産品等を広く周知することは妥当である。
有効性	成果の向上余地 <input type="radio"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない	現在の返礼品ありきの寄付ではなく、寄付がどのような市の事業に使われたかなど、目に見る形で成果を周知することや、花巻で行うことができる体験の返礼品化などを進めることによって向上余地がある。
効率性	事業費・人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input type="radio"/> どちらも削減余地がない	事業費については、返礼品に係る原価等の調整により削減を進めている。また人件費については管理システム等を導入したことにより削減された。
公平性	受益と負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input type="radio"/> 適正である	他自治体の実施状況等の情報収集に努め、適正な範囲で実施している。
総合評価 …上記評価結果の総括		
自主財源の確保するため、本市におけるふるさと納税制度の周知をインターネット等で行い、一定額の寄付を確保した。また市の地場産品をPRするツールとして、市内企業におけるふるさと納税制度の認知度が向上し、活用したとの企業からの問い合わせ等があった。		

平成 28 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	02	01	06	124170	イーハートブ花巻応援寄附金推進事業

単位：千円

		27年度 決算額(A)	28年度 決算額(B)	29年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		113,905	102,500		△ 11,405
財源内訳	国・県				
	地方債				
	その他	112,535	102,209		△ 10,326
	一般財源	1,370	291		△ 1,079

事業期間	○ 単年度繰返	期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	---------	------	-----------------

部重点施策における目標
自主財源の確保

事業開始の背景・経緯

寄付者への返礼品送付や納付方法の利便性向上により、寄付を大幅に増やしている自治体が増加している。ふるさと納税の増加は自主財源の増加に直結し、市内で生産・製造されている特産品を通じたPR効果や経済的な波及効果が見込めるため、平成26年度より事業を開始した。

事業概要

- 1 記念品の送付
5,000円以上の寄付を行った寄付者に対して、希望する記念品を送付する。
- 2 寄付金控除に要する受領証明書の発行及びワンストップ特例申請への対応
確定申告に使用する受領証明書の発行及び、ワンストップ特例申請者について、申請者が在住する自治体への通知を行う。
- 3 全国自治体からの取り組みに関するノウハウ及び情報収集
(株)トラストバンクが主催する、「ふるさと納税全国サミット」や「先進自治体会議」において先進事例を学び、当市の寄付額を増加させるためのノウハウを獲得し、当市での取り組みに活かす。

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

・平成27年4月1日より、記念品の数を23品目から158品目（H27.11.1現在）に増やしたことにより、寄付件数の増加に伴う、記念品発送依頼及び寄附金受領証明書発行に係る事務量が増加しているため、ふるさと納税管理システムの活用するほか、事業委託による事務の効率化を検討する必要がある。
・花巻市の魅力を伝えるための記念品については、市内企業が製造・生産している既存の商品の開拓を一層進めるほか、新たに開発した商品のチャレンジ枠の創設など、創意工夫が必要である。

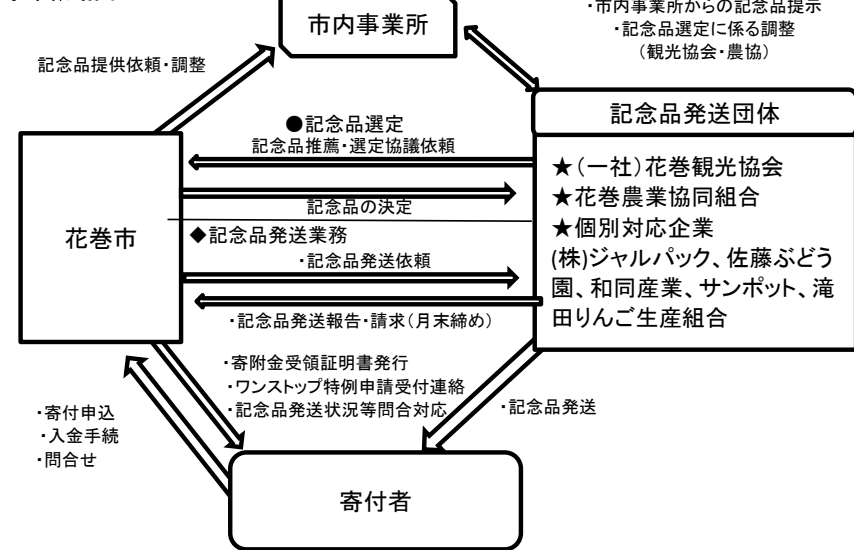
担当部署 部名 地域振興部 課名 定住推進課 担当係長 高橋信一郎 内線 213

(単位：千円)

【事業手法の詳細】…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

※花巻市まち・ひと・しごと総合戦略掲載事業

◆事業概略図



◆事業費内訳 総事業費 102,500 千円

①寄付の受付・受領書証明書の発行・ワンストップ特例申請の受付 5,863 千円

(内訳) 賃金	365 千円
消耗品費	109 千円
印刷製本費	594 千円
通信運搬費	1,796 千円
手数料	2,540 千円
器機借上料	459 千円

- (概要) ●寄付申出に伴う書類の発送、ネット申し込みフォームの設置
●寄付のネットカード決済システムの運用
●寄付に対する受領書の発行
●寄付の控除に係るワンストップ特例申請事務処理(確定申告なしでの控除特例)
●ふるさと納税事務のシステム処理

平成 28 年度事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	02	01	06	124170	イーハトーブ花巻応援寄附金推進事業

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること

【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

②寄付に対する記念品の送付

94,882 千円

(内訳) 報償費 94,882 千円

(概要) ●9コースの寄付額に応じて、市の農畜産物や加工品、市内の温泉宿泊券等の記念品を送付する。
●パンフレット希望者や宿泊券等の花巻への訪問するタイプの記念品寄付者に対して、賢治記念館等の4館共通券を送付する。

③寄付額の拡充を目指し先進自治体等の取り組み等を取り入れる

1,755 千円

(内訳) 旅費 108 千円

委託料 1,647 千円

(概要) ●市がふるさと納税の窓口の一つとしているふるさとチョイスを運営する㈱トラストバンクが主催するふるさと納税全国サミットや先進自治体会議へ参加し、他自治体の取り組み等を情報収集した。
●ふるさと納税の返礼品取り扱い業者と返礼品を紹介するカタログを製作し、関係機関に配布し周知した。